

# 講演者 渡辺京二氏

＝ 侠と狂のあいだ ＝

宮崎 滔天

中国革命に一身を捧げ孫文に最も信頼された日本人。  
滔天の夢と絶望が映し出すアジアと日本近代の運説。

●日時：10月7日（土）13時40分～

●会場：福岡校 613教室

## 【渡辺京二氏プロフィール】

1930年生まれ。熊本在住。

日本近代思想史家。

前河合塾福岡校現代文講師。

現河合塾文化教育研究所特別研究員。

主要著作『小さきものの死』（1975）『評伝 宮崎滔天』（1976）  
『神風連とその時代』（1977）『北一輝』（1978・毎日出版文化賞受  
賞）『日本コミュニズムの系譜』（1980）『逝きし世の面影』  
（1988・和辻哲郎文化賞受賞）『江戸という幻景』（2004）『渡辺京  
二評論集成』全4巻（1999-2000）

或る時代と社会、その文明のあり様を如何に受けとめ、  
理解しその像を描くのか。歴史を親るそのパースペクティ  
ブを規定するものは、その人自らが生きる時代社会とどの  
ように相渉っているのか、ということと通底する。渡辺氏  
が自らが生きた（昭和）という時代を対自化しようとする  
時、昭和に至る日本近代史の解明という作業は不可避とな  
り、その近代史を照射するカンテラとして彼が把み出した  
のが、〈運説〉という視点であったろう。それこそが、彼を  
して西郷南洲、北一輝、そして宮崎滔天といった日本近代  
史のアポリアともいふべき存在を、その歴史を貫く系とし  
て主題化せしめたものと思える。さらにまた、その日本近  
代が托殺し、「逝きし世」として葬送した江戸期文明の姿を  
描かせたものもそこにあるようだ。そして、それは彼の思  
想史家としての営為をして、凡百の日本知識人と隔絶した  
位置を占めさせている所以でもあるであろう。

重く厚い講演内容であろうが、  
知的刺激に満ちたものとなるう。

諸君の熱意あふるる聴講を期待する！

茅嶋 記

07年 九州地区 講師・職員研修講座

主催 文教研 日本近代・思想史研究会  
西日本地区教務部

---

## 日本近代の逆説

### 西郷南洲と明治十年戦争

---

講師 渡辺京二氏  
河合文化教育研究所特別研究員  
日本近代思想史家・評論家

— 壮大な敗北者、西郷隆盛を理想的  
人格者として救拔しなければな  
らなかつた日本近代の逆説 —

---

日時 3月19日(月) 13:30~16:00  
河合塾福岡校 5N教室

教科、所属部署を問わず  
積極的な参加を！  
茅嶋、小坂

2008年 河合文化教育研究所公開講座

河合塾九州地区 教職員研修講座

# 日本と西政との遭遇

ファースト・コンタクト(織豊期)と

セカンド・コンタクト (幕末期)

—この三百年の間、西政はいかに変容し、

日本人社会の応答はどのような差異を示したのか—

## 講師 渡辺京二氏

河合文化教育研究所特別研究員／日本近代思想史家・評論家

☆ 日時: 3月20日(木・祝) 14時～16時

☆ 会場: 河合塾福岡校 201教室

主催

文教研 日本近代・思想史研究会

西日本地区教務部